

「産んで育てる」

～切れ目のない子育て支援～



保育料支援事業(保育料の無償化)

安心して子どもを産み育てられるよう、津久見市独自で3歳未満の第1子の子育て料を無償化します。
国・県の制度と合わせると、入園児の保育料は全て無償になります。



放課後児童クラブ利用料負担軽減事業

児童を育てる保護者が安心して働くことができるよう、放課後児童クラブの基本利用料（おやつ代などは除く。）を全額助成します。



学力向上支援

GIGAスクール構想に伴って配布している1人1台タブレットに、デジタルドリルやデジタル教科書を導入し、個に応じた学習支援を充実させます。また、それらを活用するための学校のインターネット環境の改善や、津久見市民図書館のWi-Fi環境整備を行い、児童生徒の学びの場を広めます。



主な子育て支援

医療部門・保健部門・福祉部門・教育部門等
子育ての関係機関の連携による相談体制など
切れ目のない支援をしています

妊娠・出産期

◆不妊治療費助成事業

不妊治療費の自己負担分を保険適用を問わず、10万円を限度に助成します。

◆不育症治療費助成事業

不育症治療等を行っている夫婦に対し、30万円を限度に助成します。

◆保育料支援事業

津久見市独自で3歳未満の第1子の子育て料を無償化します。

◆子ども医療費助成事業

未就学児及び小・中学生の通院・入院医療費・食事療養費を全て助成します。

乳幼児期

◆放課後児童クラブ利用料負担軽減事業

放課後児童クラブの基本利用料（おやつ代などは除く。）を全額助成します。

◆物価高騰に伴う学校給食費支援事業

食材費等が高騰する中で、保護者の経済的負担を増加させないよう、物価高騰相当分の給食費を支援します。

就学期

◆出産・子育て応援交付金

妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近に寄り添い、経済的支援として出産応援金・子育て応援金(妊娠時5万円、出産時5万円)を支給します。

◆プレママスマイル応援給付事業

出産・子育て応援交付金に加えて、市独自で、妊娠された方に2万円分の商品券を支給します。

◆子どもの予防接種助成

定期予防接種のほか市独自で、おたふくかぜ、ポリオ、3種混合（追加）を全額助成。また、小児インフルエンザを一部助成します。

◆きめ細かな健診体制

法定健診である1歳6か月児・3歳6か月児健診のほかに市独自で、4か月児、10か月児、5歳児健診を実施しています。

◆学力向上支援

1人1台タブレットの活用を充実させます。

新築の夢をかなえる安価な宅地販売(ルポ鬼丸)

73坪～98坪の土地、13区画を坪単価約3.5万円～と安価な価格で販売しています。
市中心部まで車で7分、大分市までは車で30分と通勤も可能です。

「住む」

～安価な住宅地などの
居住環境の整備～

新築奨励・市内消費喚起事業

住宅の新築や中古住宅の購入（外構・電気・水道工事も対象です。）で市内事業者を利用した場合に、最大50万円の商品券を支給します。

新婚世帯・子育て世帯家賃等補助金

若者の定住促進のため、市内在住の新婚世帯・子育て世帯の方に対して、最大63万円分の家賃や引っ越しに係る費用などを補助します。

公式LINEでも
暮らしの情報発信中！



移住応援給付金

市外から津久見市に移住された世帯（65歳未満の場合に限ります。）に対して、最大30万円を支給します。



「住む」「働く」「産んで育てる」 を支援するまち津久見

☎ 経営政策課 秘書政策・統計班 ☎0972-82-9510

人口減少に歯止めをかけ定住促進につなげるため、「住む」「働く」「産んで育てる」の3つの柱をパッケージで一体的に推進します。



「働く」

～安定した就労環境と
支援施策の充実～

介護従事者等就職奨励事業

雇用の確保が困難な介護士等として市内の介護施設等に新たに就職した場合に、資格等に応じて最大20万円を支給します。

保育士等就労支援事業

雇用の確保が困難な保育士等として市内の保育施設等に就職した場合に、津久見市内・外在住に関わらず、10万円を支給します。

企業立地促進事業の要件緩和

企業誘致・立地に伴う設備投資及び新規事業者の雇用促進、社宅整備における設備投資を支援します。令和5年度からは、雇用人数等の条件を緩和します。

つくり産業博の開催

津久見高校の生徒等に対して市内企業や事業者を紹介する場を設けることで、地場企業への興味・関心を深めてもらい、生徒自身の将来の就職や進路決定の支援をします。